

「ワイヤレス・テクノロジー・パーク (WTP) 2015」出展報告速報

2015年5月27日～29日の3日間、東京ビッグサイトにて「ワイヤレス・テクノロジー・パーク (WTP) 2015」が開催されました。

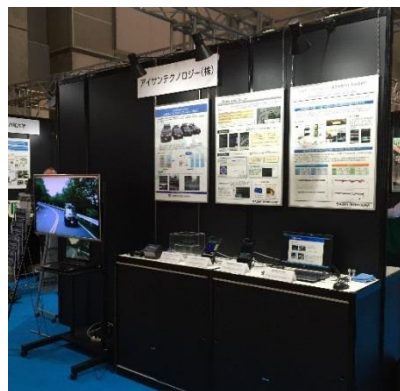
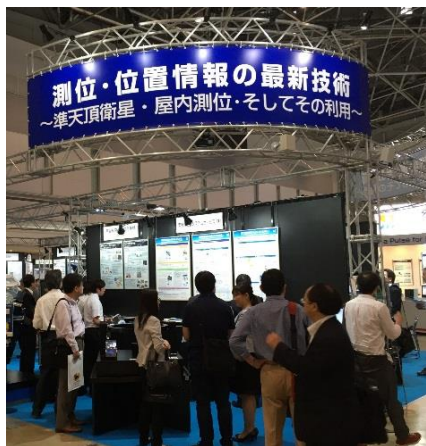
WTPは無線技術の研究開発に焦点を当てた専門イベントで、国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT) がYRP研究開発推進協会及びYRPアカデミア交流ネットワークと共同で主催しています。今回は「ワイヤレス技術で社会イノベーション」をテーマに、5G、自動運転、測位・位置情報、次世代無線LAN、ワイヤレス電力伝送など、様々な最新技術が紹介され、3日間の来場者数は44,791名に上り、盛況のうちに終わりました。

当社は昨年につき、衛星測位、屋内測位に関する技術を紹介する「測位パビリオン」内に出展し、平成25年度に実施した車線認識走行実験等の準天頂衛星初号機「みちびき」の利用実証報告、「みちびき」利用実証用アプリケーション「Prove Tool」シリーズ、モービル・マッピング・システム (MMS) の紹介を行いました。

準天頂衛星の周知も進んでおり、来場者からはその利活用に関する質問が多く寄せられました。また、「測位パビリオン」においては、昨年より屋内測位技術を中心に出展者が増え、多くのご来場者にお越しいただき、活気のあるパビリオンとなりました。

準天頂衛星の実用化に向け、衛星測位と屋内測位のシームレス化が必須となりますので、その実現を目指して今後も研究開発を進めてまいります。

【測位パビリオンと当社ブースの様子】



▲測位パビリオンには総務省、JAXAをはじめ18社・団体が参加し、衛星測位、屋内測位を中心に技術紹介を行いました。

▲当社展示ブースでは、アプリケーションとパネルで準天頂衛星利用実証を、動画とパネルでMMSを紹介し、来場者への説明を行いました。

【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対し、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としていたものではありません。掲載内容により被った損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。